

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジェット闘争勝利！

1982年度 第4-四半期 会計監査施行される

1983年6月30日

国鉄千葉動力車労働組合

執行委員長 関川 幸 殿

国鉄千葉動力車労働組合

会計監査員 高石 正 博

会計監査員 庄 司 功

会計監査員 小 幡 重 三

会 計 監 査 報 告 書

1982年度第4-四半期会計監査は、規約第47条の定めるところにより会計監査を実施した結果、金銭、帳簿に不正に基づく事実のないことを確認し、下記の通り報告します。

記

1. 監査期日 1983年6月29日、30日
2. 監査場所 国鉄千葉動力車労働組合本部事務所
3. 監査項目
 - (1) 予算執行の適否
 - (2) 経費支出内容の適否
 - (3) 物品購入価格及び方法の適否
 - (4) 消耗品使用の適否
 - (5) 財産及び備品管理の適否
 - (6) 現金及び預金の確認
 - (7) その他必要と認める事項
4. 確認事項 1983年6月30日現在の預金、現金、証券類の確認
5. 意 見
 - (1) 組合費の納入状況については、良好であった。
 - (2) 各種臨徴の納入状況については、良好であった。
 - (3) 動労千葉共済掛金納入については、良好であった。
 - (4) 動労千葉共済給付状況については、良好であった。
 - (5) 組合基金の納入と保管状況については、良好であった。
 - (6) 闘争資金の取支決算については、異状を認めなかった。

- (7) 第2闘争資金の取支決算については、異状を認めなかった。
- (8) その他特別会計についても、異状を認めなかった。
- (9) 現金及び預金、有価証券と関係帳表との照合については、異状を認めなかった。
- (10) 貸借対照表、収支計算書、財産目録、その他関係諸表については、異状を認めなかった。
- (11) 帳簿類及び領収書等の整理状況は、印モレ等もなく、よく整理されていました。
- (12) 予算執行状況について
 - ① 収入の部では、当初予算に対し、103.4%で非常に良好である。
 - ② 支出の部では、消耗品費、資料整備費、運搬費、渉外費、備品購入費、委員会準備費等、わずかですが超過支出であったが総体的には90.3%の支出であり良好である。
- (13) 備品管理については、全般的に良好であるが、一件の紛失事故が認められた。多忙な日常活動の中とは思われるが、関係役職員の一層の注意を喚起したい。
- (14) 自動車維持費の中で、洗車料金が、わずかな金額であるが見受けられた。組合の車の洗車については自分達で洗うよう心がけられたい。

総 括 意 見

1982年度第4-四半期会計監査は、規約第47条の定めるところにより会計監査を実施した結果、不正に基づく事実のなかったことを証明します。

中江選挙闘争に勝利し、第二臨調攻撃、三里塚二期工事阻止の闘いの中、関係役職員の努力により健全な財政を維持できたことに心から敬意を表します。

以 上

※※※※※

6月29・30日、動力車会館において一九八二年度第4-四半期の会計監査が実施されました。その結果を、組合規約第四十七条に定められた通り、ここに組合員のみなさんに報告致します。

※※※※※



83, 7, 7

No. 1384

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
 (鉄電)二九三五(六)公衆(〇)四七(二)二二(七)二〇七

7.31 反戦・三里塚大集会に結集しよう

※裏面の集会案内をご覧下さい

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

講演者・発言者からのひとこと

■井上正治 (破防法弾劾弁護団長 九州大学名誉教授)



破防法がなぜ違憲かといえば、たんにそれが「思想・表現の自由」を侵害するからというだけではない。それは「公共の福祉」によって適宜制限できる。それゆえにこそ破防法は治安維持法の現代版である。共産主義が弾圧されるとき、すべての自由が侵害されるのである。

■北原鉦治 (三里塚芝山連合空港 反対同盟事務局長)

いま空港公団は、8月パイプラインの供用開始をめざしている。貨車で輸送しようが、パイプラインで送油しようが、われわれは空港に送られる燃料はいっさい阻止する。二期工事にむけて必ず土地収用法の問題がでてくるが、あくまでも実力をもってたたかううえに農民の正義が実現される。



■中野 洋 (国鉄千葉動力車 労働組合書記長)



反動政治が横行するなかでたたかいをすすめているのは三里塚を中心とする全国の住民運動ではないか。労働者は労働組合という組織をもっていま何をしているのか。80年代こそどんな嵐がふきあれようと、たたかう労働組合をつくりあげなければならぬ。

■小西 誠 (自衛隊三等空曹 全国反軍代表)

1980年10月初め、われわれが待望した自衛隊市ヶ谷兵士委員会が結成された。私の69年決起から11年余り、75年戸坂弾圧、78年町田弾圧を中心とする幾度かの自衛隊当局の厳しい弾圧をのりこえたのだ。兵士たちは自衛隊内での抑圧と、日本帝国主義のアジア侵略と権力中枢での闘いを開始する。



■新谷のり子 (歌手)



日本では歌手がたたかう前線にいない。「反戦歌」をうたっている、別のところに歌手がいる。ひとりのたたかう人間として歌手がいる、ということがない。私は、時代の試練のなかで自分と自分の歌をきたえていきたい。個人としての怒り、連帯感や感激をステージでぶっつけていきたい。

ウイリアムズバーグ・サミットで帝国主義首脳たちは利害をあらわにしながらも、アメリカの戦争政策をいっそう強めることで一致した。中曽根首相はなかでも強力に自衛隊を増強し、その力を世界戦争に投入することを約束した。中曽根政権は戦争へのカジを確実に切った。

7・31大集会へご参加を

沖繩では米軍の実戦さながらの上陸演習「パリアント・ブリッツ」が強行され自衛隊が参加。北富士などで日米共同演習が激化し、横須賀には大型核戦艦ニュージャーシー、最新鋭核空母カールビンソンが八月寄港しようとしている。こうしななかで反戦・反核の砦として軍事空港に反対し18年間たたかいつづけてきた三里塚に分裂攻撃が加えられ、8・8燃料パイプラインの供用開始二期工事着工

の攻撃がおそいかかろうとしている。再び銃口をアジアにむけるな。再び侵略と虐殺の先兵となるな。中国侵略の本格的開始。盧溝橋事件より46年、反戦・平和の誓いが試練にさらされている。三里塚農民のたたかいは先頭に、全国で反戦・反核・反基地のたたかいを爆発させ戦争と反動の元凶・日本帝国主義。中曽根政権をうちたおそう。7・31集会への結集を訴えます。

- ★戦争と反動の元凶・日本帝国主義=中曽根政権打倒
- ★8.8パイプライン供用開始反対、三里塚二期工事阻止
- ★核搭載艦ニュージャーシー・カールビンソンの横須賀寄港絶対阻止
- ★全国で反戦・反核・反基地闘争にたちあがろう

7.31反戦・三里塚大集会

7月31日(日) 正午開場(1時開会) 日比谷公会堂 (地下鉄霞ヶ関駅 日比谷駅下車2分)

- 三里塚闘争の勝利にむかって..... 三里塚芝山連合空港 反対同盟事務局長 **北原鉦治**
- 80年代労働運動の原点にたつ..... 国鉄千葉動力車 労働組合書記長 **中野 洋**
- 自衛隊内からの反戦の訴え..... 自衛隊三等空曹 全国反軍代表 **小西 誠**

■記念講演

破防法と治安弾圧..... 破防法弾劾弁護団長 九州大学名誉教授 **井上正治**

■ゲスト

歌手 **新谷のり子**
 発言 関川 幸(勤労千葉委員長)・中江昌夫(船橋市議) 浅田光輝(立正大学教授) 古波津英興(沖縄民権の会) 丸山照雄(宗教評論家) 高島喜久男(労働運動評論家) 国枝夏夫(カトリック神父) 青柳晃玄(天台宗僧侶) 長谷川英憲(杉並区議) 学生代表ほか

■展示 南京大虐殺/アウシュビッツ/沖縄戦/広島一長崎/ベトナム戦争/PLO虐殺



4月成田市議選に勝利し、脱藩派の逃亡をのりこえ三里塚反対同盟は二期着工攻撃に敢然とたちむかうことを宣言した(5.22三里塚)

主催 三里塚闘争に連帯し 東京実行委員会 (東京都杉並区高円寺南4-29-14) 日輪ビル Tel 03(314)0378